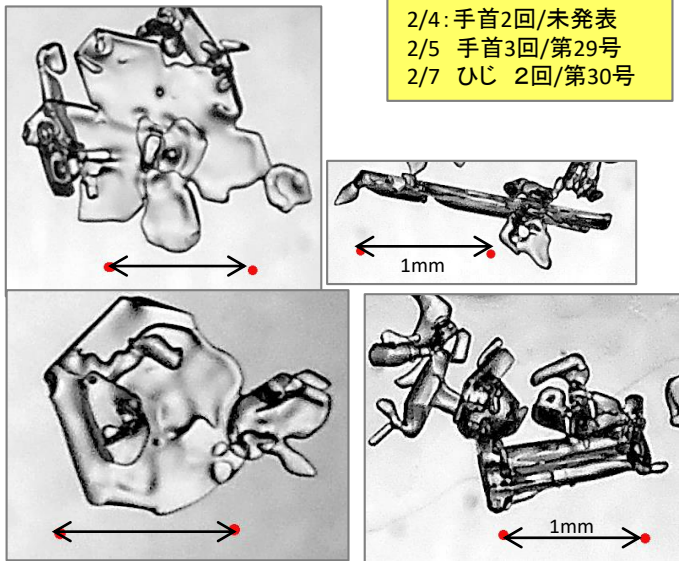


# 弱層の追跡

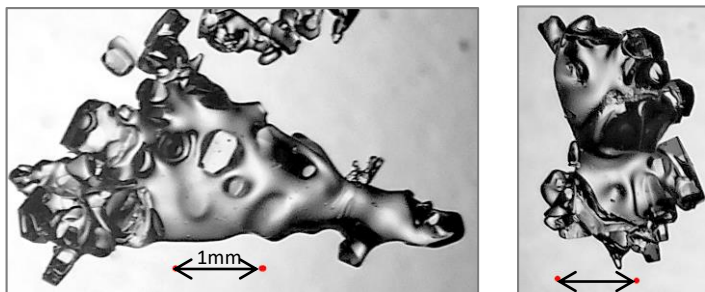
2/3午後低気圧前  
面降雪・第28号

2/4: 手首2回/未発表  
2/5 手首3回/第29号  
2/7 ひじ 2回/第30号

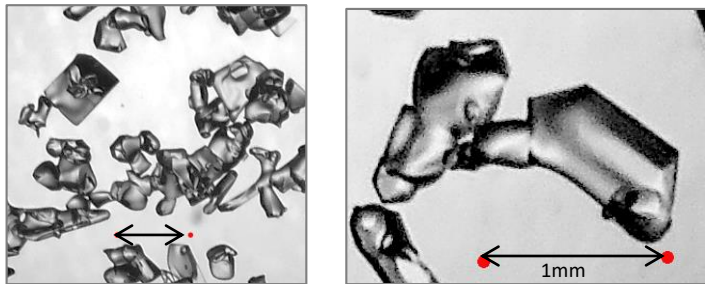
③ 弱層



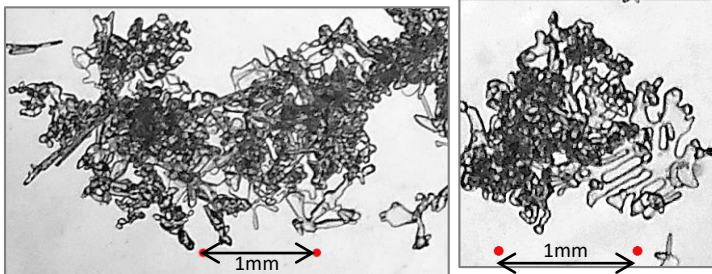
②



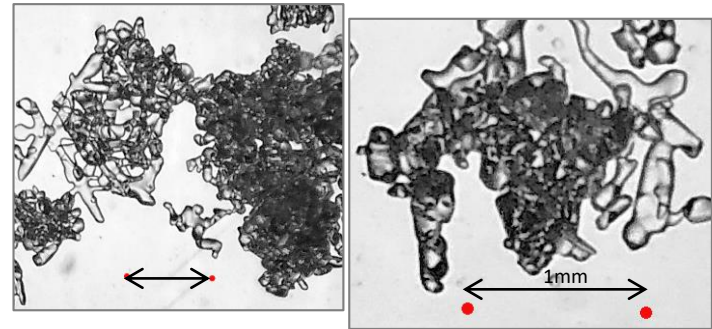
①



⑤



④

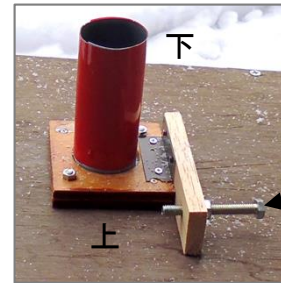


弱層:  
ひじ2回

57	+	+	⑤: 45cm
26	-	-	④: 24cm
23	+	/	③: 22.5
22	+	/	②: 20
18	○	○	①: 10cm
4	□	□	
0	□	□	

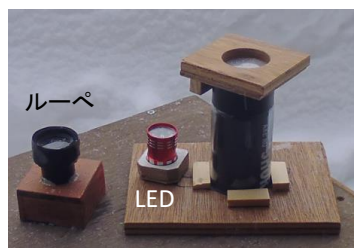
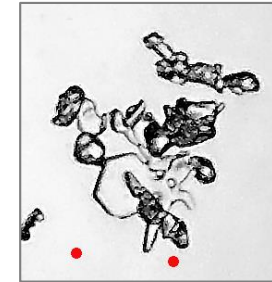
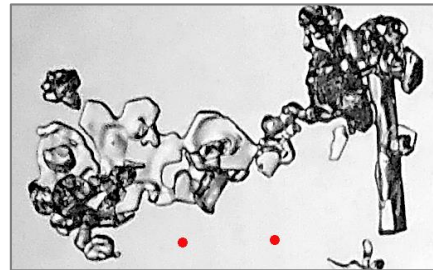
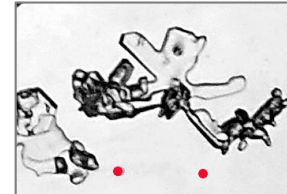
# 観測現場で鮮明な粒子写真を撮るには:透過光を用いる

## 1: 雪面からの反射光



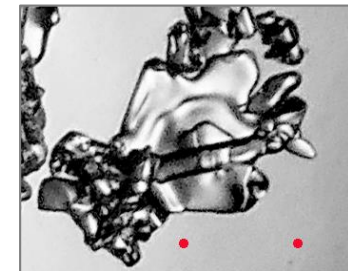
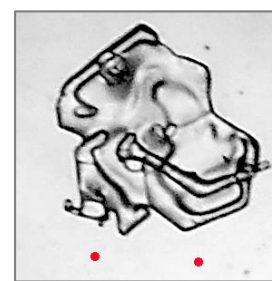
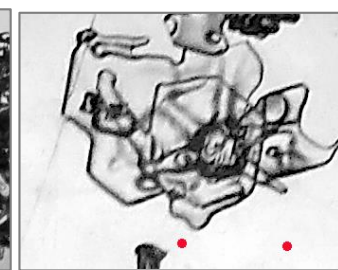
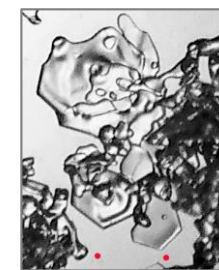
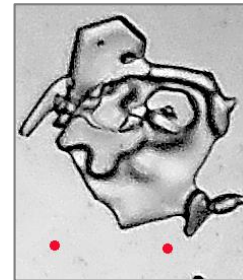
片手に赤い筒を持ち(上下逆になして)、木枠に、粒子、ルーペを載せ、もう一手でカメラを持ち、ルーペ上にカメラレンズを載せて撮る。

このネジを用い、シャベルの柄に固定可能:両手が使える



## 2: 光源にLED

右の筒の中にLEDを入れる。丸い穴の開いた木枠に、粒子とルーペを載せ、ルーペの上にカメラレンズを載せて撮る。



1,2とも、左③の弱層粒子:最初の試みで改良点が多い